

日本分析化学会九州支部 2022 年度 幹事会 議事録 (案)

日時：令和 4 年 11 月 9 日 (水) 12:30 – 15:30 (予定)

場所：鹿児島大学理学部 220 教室

出席者：富安卓滋 (支部長), 井上高教 (次期支部長), 大平慎一 (副支部長), 赤瀬信一郎 (副支部長), 神崎亮 (庶務幹事), 児玉谷仁 (会計幹事), 稲田幹, 今坂藤太郎, 梅木辰也, 北村裕介, 岸川直哉, 黒田直敬, 佐藤博, 澤津橋徹哉, 高橋幸奈, 高椋利幸, 竹中繁織, 戸田敬, 西田正志, 浜瀬健司, 巴山忠, 松田直樹, 松森信明, 吉留俊史 (敬称略)

報告事項 (担当者；敬称略)

1. 2022 年度支部事業経過報告

- 九州分析化学若手の会 第 35 回若手研究講演会および第 40 回夏季セミナー (世話人 宗・野間, 代理・神崎) **資料**
宗・野間世話人代理として, 庶務幹事より, 実施概要が報告された。また 4 件の九州分析化学若手賞, 4 件のベスト質問賞が決定されたことについて確認された。
- 第 59 回化学関連支部合同九州大会 (庶務幹事 神崎) **資料**
神崎庶務幹事より, 実施概要が報告された。会議室の使用時間を短くしたい要請があること, 2025 年に分析化学会九州支部が代表世話人となることが紹介された。4 件の九州分析化学ポスター賞が決定されたことについて確認された。
- 機器分析ワークショップ (常任幹事 川上, 代理・神崎) **資料**
川上常任幹事の代理として, 庶務幹事より, 実施概要が報告された。次年度は企業向けのインハウスセミナーを計画中であることが紹介された。
- HPLC 講習会 (実行委員長 浜瀬) **資料**
浜瀬実行委員長より実施概要が報告された。今年度は外部にも公開し, 実際に参加者もあったことが紹介された。次年度も, もし分析化学講習会が実施されない場合, HPLC 講習会を実施することを考えているが, あまり多くの受講者の受け入れは難しいとのことであった。

2. 2022 年度年度支部会計中間報告 (会計幹事 児玉谷) **資料**

児玉谷会計幹事より, 資料に基づいて, 支部の中間報告がなされた。「講習会費」の備考について, 2022 年度は単に「HPLC 講習会開催」と記載することとなった。また, 全国若手交流会からの助成の有無および時期について確認した方が良いとの指摘があった。

3. 本部・支部連絡会議 (支部長 富安)

富安支部長より, 本部・支部連絡会議が 8 月 10 日に実施されたこと, 録画がある

ので、視聴したい方は富安支部長に連絡するようにとのことであった。

4. 理事会報告（理事 黒田）**資料**

黒田理事より、第4回理事会資料に基づいて説明がなされた。財政が改善傾向であること、遊休財産が多いとの指摘があるので、懇談会の特定資産とすることで改善する計画であること、2023年度支部配分額、会長（等）の選出、第72回年会の進捗状況を含む討論会・年会の状況、および JAICI 賞創設などについて紹介された。

5. 各誌編集委員会

1) Analytical Sciences（編集委員 末田，代理・神崎）**資料**

末田編集委員の代理として、神崎編集委員より、査読および引用に関するお願い、「Frontiers of Separation Analysis」特集号、および Science Nature 社との契約によるオンラインアクセス増加の見込みなどが紹介された。

2) 分析化学（編集委員 森，代理・神崎）

森編集委員の代理として、庶務幹事より、順調であることが紹介された。

3) ふんせき（編集委員 野間，代理・神崎）

野間編集委員の代理として、庶務幹事より、「ふんせき」誌査読の際に WORD 原稿が読めるようになったことが紹介された。

6. その他

1) 共催・協賛事業（庶務幹事 神崎）**資料**

神崎庶務幹事（当該共催事業実行委員長）より、第44回溶液化学シンポジウムが開催されたことが報告された。

議題（担当者；敬称略）

1. 2023年度支部事業計画案（支部長 富安・庶務幹事 神崎）**資料**

神崎庶務幹事より、2023年度の事業計画について諮られ、承認された。分析化学講習会を開催の方向で検討し、開催できないようであれば HPLC 講習会を実施することとなった。また、学内規模であっても、分析化学会に資する研究集会であれば支部財政を鑑みつつ積極的に支援の対象とすることが検討された。また、学生向けであれば全国若手交流会を活用する案も出された。

1) 九州分析化学若手の会 第36回若手研究講演会および第41回夏季セミナー（世話人 佐藤しのぶ，代理・神崎）**資料**

佐藤世話人の代理として、庶務幹事より、事業計画について諮られた。支部助成金の次年度予算は30万円であること、および収入に繰越金が計上されていないことについて疑義が生じた。しかしながら、対面での実施が重要であること、そのために必要であるならば、支部としては次年度に限定して支援の用意があることが確認された。その他、参加者は100名で足りるのか（参加の意思を断ることは避けた）、学生は日帰りでも良いのか、といった議論がなされ

た。また、今後若手の会夏季セミナーをどのような形式で運営するのか、抜本的な議論が必要であることも再認識された。

2. 2023 年度支部予算案（会計幹事 児玉谷）**資料**
児玉谷会計幹事より、2023 年度の予算案について諮られ、承認された。
3. 支部役員の変更（庶務幹事 神崎）**資料**
神崎庶務幹事より、支部役員の変更について諮られ、承認された。
4. 2023 年度支部・本部関係役員（庶務幹事 神崎）**資料**
神崎庶務幹事より、2023 年度執行部案を含む、2023 年度本部・支部関係役員について諮られ、承認された。
5. 日本分析化学会第 72 年会（実行委員長 戸田）
戸田実行委員長より、第 72 年会の実行委員会について紹介された（承認事項ナシ）。
6. その他
 - 1) 2023 年度執行部案（次期支部長 井上）
井上次期支部長より、2023 年度執行部が紹介された（議題 4 で承認済み）
 - 2) 2022 年度支部役員名簿（庶務幹事 神崎）**資料**
神崎庶務幹事より、名簿の確認および名誉教授等の情報提供が依頼された。

なお当日は幹事会に先立って日本分析化学会第 72 年会実行委員会および 2022 年度支部長経験者会議が、幹事会終了後に支部講演会が行われた。

日本分析化学会九州支部 2022 年度 支部長経験者会議

日時：令和 4 年 11 月 9 日（水）10:00 – 11:00

場所：鹿児島大学理学部 211 教室

日本分析化学会第 72 年会 実行委員会

日時：令和 4 年 11 月 9 日（水）11:00 – 12:00

場所：鹿児島大学理学部 220 教室

日本分析化学会九州支部 2022 年度 支部講演会

日時：令和 4 年 11 月 9 日（水）15:30 – 17:30

場所：鹿児島大学理学部 220 教室

講演者： 15:30 澤津橋 徹哉 先生（三菱重工業株式会社 総合研究所）
16:30 鈴木 康弘 先生（科学警察研究所 法科学第三部）